広報

さめうら

1998 SEP.
9
平成10年 No.537





感じる役場を目指して

特集／役場のイメージ向上宣言

「役場は入りにくい」「雰囲気が悪い」「できれば役場には行きたくない」。そのような言葉をよく耳にします。そこで、「広報さめがわ」では、村民の皆さんが役場についてどう思っているのかを把握するため、役場に訪れた方々にご協力をいただき「役場に関するアンケート調査」を行いました。その集計結果がまとまりましたのでお知らせします。

役場に関するアンケート調査

【回答者数】　四十二人（男性二十三人、女性十九人）

【回答者平均年齢】　四十九・五歳

半数以上が役場は「入りにくい雰囲気」

問1　役場の雰囲気について

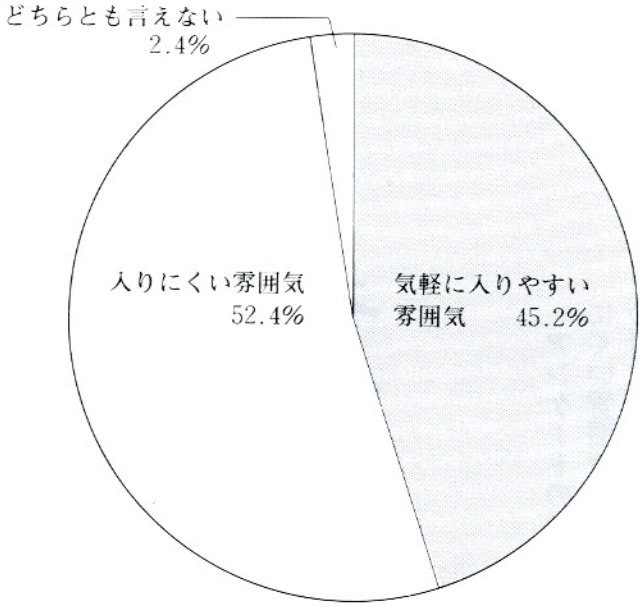
①気軽に入りやすい雰囲気　十九人（四五・二％）



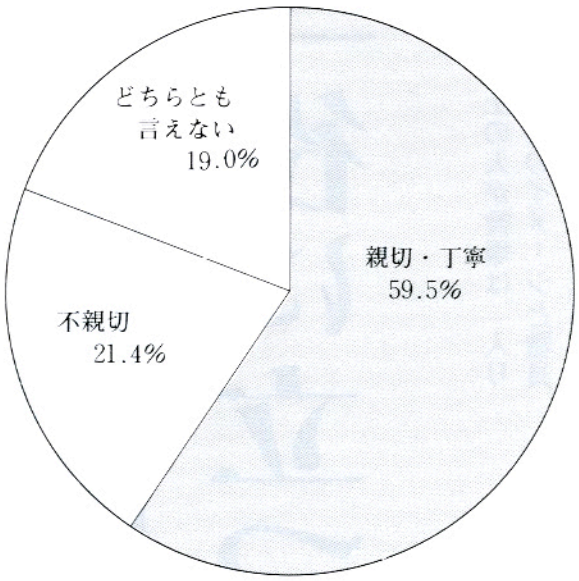
身近に

役場に関するアンケート調査

問1　あなたは、役場の雰囲気について、どう思いますか。



問2　あなたは、役場職員の対応について、どう思いますか。



（理由）　とても家庭的である。

②入りにくい雰囲気　二十二人（五二・四%）

（理由）　圧迫感がある。カウンター越しに職員が高い位置にいるので見下ろされている感じで嫌だ。公務員は堅いイメージがあるから。ジロジロ見られる。ゴミゴミしていて全体的に狭い。暗い。など

③どちらとも言えない　一人（二・四%）

（理由）　私は中年になり職員の顔がだいたい知っているので役場に入ることは気にならないが、若者にとっては入りやすいとは思っていないと思う。

問2　職員の対応について

①親切・丁寧　二十五人（五九・五%）

（理由）

職員によっては、とても親切に教えてくれる人もいるので、不親切だと思ったことはない。職員により差はあるが一応親切。など

②不親切　九人（二一・四%）

（理由）　いばっている職員がいる。

③どちらとも言えない　八人（一九・〇%）

（理由）　窓口の対応は良いが、ほかは分からない。親切な人もいれば、そうでない人もいる。年齢が高くなるにつれ、不親切になる傾向がある。など

問3　役場の雰囲気、職員の対応について感じること、要望などを何でもお書きください

この問いについては、次ページで座談会形式にまとめて紹介します。

役場は「役人の場所」それとも…「役に立つ場所」

役場に関するアンケート問３　「役場の雰囲気、職員の対応について感じること、要望などを何でもお書きください」の問いで出てきた意見を座談会形式にまとめてみました。なお、ここに登場する４人の人物は、想像上の住民です。

アンケートの結果から、半数以上の人が役場は「入りにくい雰囲気」と答えています。役場のイメージと職員の対応について、ゆたかさんとみどりさん、それに、だいちさんとめぐみさんが話し合いました。四人はみんな鮫川村が大好きです。だから、役場も村職員も好きになりたいと、本音で話し合ってくれました。

ジロジロと見られる嫌なイメージ

広報　皆さんは、「役場」という所に、どのようなイメージを持っていますか。率直な意見をお聞かせください。

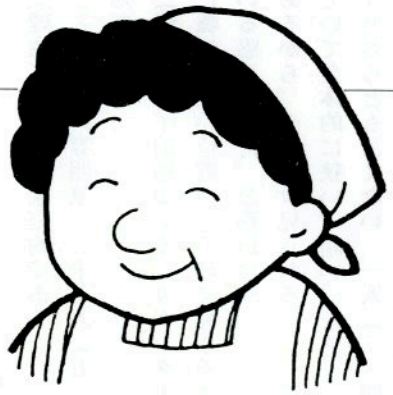
ゆたか　そうだね。私は、あまり行きたくない場所というイメージがありますね。

めぐみ　私もそう思うわ。役場に入ると、みんながジロジロ見るんですもの。嫌な雰囲気で、入りずらい場所というイメージがあるわ。

だいち　僕もそういう経験をしたことがあります。

　入口を入ると、みんなが一斉にこちらを向くので嫌な感じですね。でも、逆に見られなければ、無視されていると思ってしまう人もいるのかも知れないですね。

ゆたか　公務員というのは、どうしても「堅い」というイメージがあるから、緊張してしまうのかも知れないな。



みどりさん



ゆたかさん



だいち さん



めぐみ さん

めぐみ　建物の構造上、仕方がないことかも知れませんが、窓口が一段高くなっているせいか、上から見下ろされているようで嫌な感じですね。そうしたことで「雰囲気が悪い」などという意見が出るのではないでしょうか。

みどり　室内が狭いせいか、全体的にスペースがなく乱雑に見えてしまい、とても中まで入っていく気になれませんね。だから、職員に余裕があるように見えないので声をかけにくいということもあります。それが、職員に対する悪いイメージにならなければよいのですが…。

広報　村では現在、役場庁舎建設の検討を進めていますので、新庁舎になれば、そのような問題は解消できるとは思います。

職員である前に一村民として

広報　それでは、職員の対応についてはどう思いますか。

めぐみ　職員によっては親切な人もいれば、いばっている人もいますね。

みどり　職員の対応は良いと思いますが、庁舎内が狭く、職員の所へは行きにくいですね。

だいち　こちらから尋ねることに対して、分からないことは、はっきり「分からない」と言ってほしいですね。こちらとしては、中途半端な答えでは困るのですから…。そして、もう少し明るく接してほしいと思うこともありますね。

ゆたか　ちょっと厳しい意見ですが、役場職員である前に一村民としての立場で物事を考え、その上で、役場の役割を考えてほしいと思いますね。「役人の場所」ではなく、村民のために「役に立つ場所」が役場の基本ではないでしょうか。

だいち　電話の応対が悪い職員がいるようですね。村外の人たちに対してもあのような調子なのでしょうか。もしそうだったら、とても恥ずかしいですね。

ゆたか　役場内ではあまり気がつかないのですが、ほかの所で会ったとき、全然あいさつをしない職員が見受けられます。あいさつができない職員では困りますね。

めぐみ　ほかの市町村の職員を見習うべきですね。実質二～三年くらいは、ほかの町村に行って研修すべきだと思います。

みどり　そうでしょうか。私は、ほかの市町村の役場に比べて、親しみやすく、雰囲気も家庭的であたたかいものがあると思いますけどね。

窓口付近に自動給湯器とお茶でもあれば、なお鮫川らしいかと思います。

よりよい雰囲気づくりに努めます

広報　貴重なご意見ありがとうございました。皆さんのご意見を参考に、身近に感じる役場を目指して、よりよい雰囲気づくりに努めたいと思います。

お気軽にお尋ねください

―役場の主な問い合わせ先―

☎49-3111(代表)

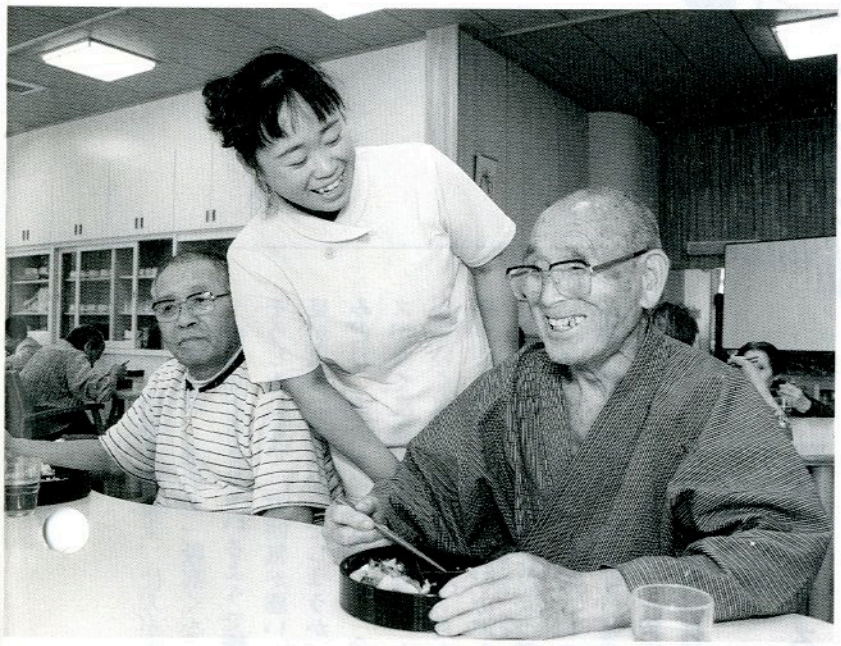
（　）内は内線番号

- **総務課（総務係）**…広報、消防、防犯灯（214）、交通安全（211）、職員募集（212）
- **総務課（税務係）**…各種税金、所得証明、納税証明（217、218）
- **企画調整課（商工観光係）**…観光案内（221、222）
- **企画調整課（企画振興係）**…村営バス（222）
- **企画調整課（国土調査係）**…国土調査（223、224）
- **住民課（福祉係）**…戸籍、住民票（232）、国民年金（234）、保育料（233）、福祉関係（233、234）
- **住民課（保健係）**…国民健康保険、予防接種（236）、老人医療、乳児医療（231）、ゴミ処理、献血（235）、母子手帳（237）
- **農林課（農政係）**…防災無線の戸別受信機（244）
- **建設課**…道路、土木災害、村営住宅（250～254）
- **水道室**…簡易水道、下水道、水道料、合併浄化槽（255、256）

ルポ／デイサービスの一日

高齢者のための快適空間
日帰りサービスで生活のお手伝い

村高齢者総合福祉センター　ひだまり荘



この日の給食は「敬老弁当」。とてもおいしそうです



楽しいレクリエーション

高齢化社会の進行とともに、村でも年々老齢人口の割合が高くなっています。今年七月一日現在の六十五歳以上の人口は千百九十二人、総人口の二四・九％を占め、村民の四人に一人が高齢者となっています。（現住人口調査から）

こうした状況の中、平成八年四月に運営を開始した村高齢者総合福祉センター「ひだまり荘」。村が社会福祉協議会に管理運営を委託し、業務を行っています。

ひだまり荘は、デイサービス（日帰り介護）、ショートステイ（短期入所生活介護）、居住サービス、さらに在宅介護支援センターの四つの機能を備えています。今回は、デイサービスの一日を紹介します。

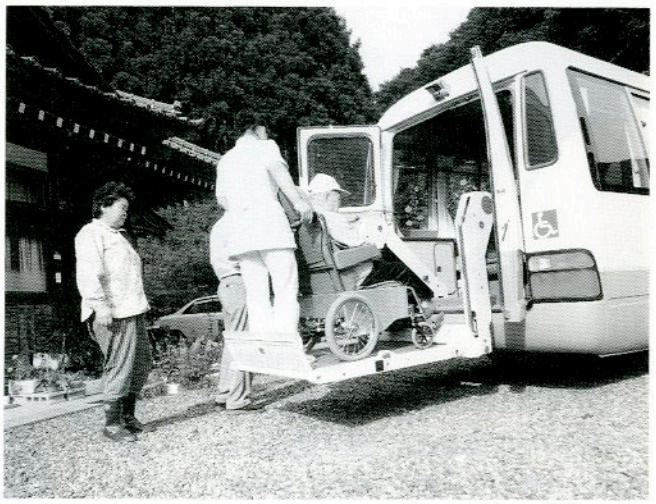
デイサービスは、おおむね六十五歳以上で在宅の虚弱・寝たきりなどの高齢者や身体障害者が利用でき



入浴は、通所者の楽しみ



職員は通所者の話し相手にもなります



リフトバスで自宅まで送迎します



「また来てください」と手を振る職員

ます。

現在、月曜日から金曜日まで、合わせて百六人、一日平均二十一人が通所しています。

通所者は、送迎用リフトバスで送迎されます。午前十時、ひだまり荘に到着。血圧や体温を計り、その日の健康状態をチェックします。その後、それぞれの体調により入浴サービスが受けられます。入浴は、通所者の楽しみの一つ。一般浴室のほか、車イスに乗ったまま入浴できる特殊浴室も備えてあり、介助を受けながら入浴します。

談話室では、一週間ぶりに会う友人や職員との会話が弾み、とても和やかな雰囲気です。

昼食は、高齢者に合わせて食べやすく調理されています。また、お花見弁当や敬老弁当など、季節に合わせたメニューなどにも工夫を凝らしています。

午後は、創作活動やリクリエーションなどを通して、日常動作の訓練を行います。

午後三時、送迎バスでそれぞれの自宅へ戻り、デイサービスの一日が終わります。

大字渡瀬字田苗下在住の蛭田シゲさんは、足腰が弱く、家族にデイサービス利用を勧められ、今月から通所しています。初めはためらいがあったという蛭田さんは、「こんなに快適だとは思わなかった。もっと早くから利用すればよかった」と話しています。

◇　◇

〔利用申し込み・問い合わせ〕

村住民課福祉係（☎４９－３１１１、内線２３４）または、村高齢者総合福祉センター「ひだまり荘」（☎４９－３６００）

広報にあなたの写真が載りましたら
さしあげますのでご連絡ください。
（☎49－3111 内線214）

第2回痴呆予防セミナー

村と県南保健所主催の「第二回痴呆予防セミナー」は八月二十三日、山村開発センターで開かれ、約二百人が「ボケ」の早期発見や治療法を学びました。

テーマは「痴呆のない老後のために～右脳を鍛えて脳の若さを保とう～」。

村住民課職員などで構成する「劇団やまぶき」が、寸劇「ボケ物語パート.2」を披露。ボケを防ぐ方法などを、ユーモアを交えて分かりやすく演じました。

引き続き、静岡県浜松市の老人保健施設「入野ケアセンター」の杉田フミエ総婦長が講演しました。杉田総婦長は、右脳を使うことはボケを予防するほか、軽いボケであれば進行を止めたり、回復することを力説。囲碁やマージャンなどのゲームや、音楽、絵画、俳句や短歌、スポーツなどが、右脳刺激訓練に効果的で、仕事一辺倒の人や何にも興味がない人が痴呆になりやすいことを指摘しました。



劇団やまぶきによる寸劇

住民健康診査



健診で健康管理

9月2日から11日までの期間中、村内各地区で住民健康診査（基本健康診査、結核・大腸がん・胃がん検診）を実施しました。

基本健康診査の受診者数は1,148人で、受診率は56.4%。昨年度の58.2%を1.8ポイント下回る結果となりました。

病気は、早期発見・早期治療が大切です。定期的に健康診査を受け、自分の健康管理に努めましょう。

こんにちは保健婦です

心の健康



村保健婦
鈴木芳子

健康というと、どうしても「からだ」の健康という考えが頭に浮かびます。しかし、人間は心とからだのバランスを保ちながら、不完全な状態で生きています。そして、心とからだは病みながらも生活が保たれるようになっています。ところで、一番大切な健やかさは、からだが病んでも心が健やかであることであり、心の健康を保つことが、最終のゴールであることを忘れてはなりません。

では、心の健康はどのようにつくっていったらよいのでしょうか。心の基礎づくりは、三歳ごろの第一反抗期までに、周囲に安心できる人間関係ができていること。そして、自分で行動して発見するという自律感覚ができていることの二つが大切だといわれています。そして、それができていないことが、その後の思春期

戸倉の里「魚つかみ大会」



ニジマスを追う子どもたち

お盆の恒例行事となった、西山字戸倉地区の「魚つかみ大会」が八月十五日、戸倉川で開かれました。六回目の今年は、家族連れやお盆の帰省客ら約四百五十人でにぎわいました。

地域づくりグループ「戸倉の里づくり寄り合い」の主催で、ニジマス約二百キロを放流しました。

スタートの合図とともに一斉に川に入った参加者らは、びしょぬれになりながら元気に泳ぐニジマスを追いかけ、観衆から大きな声援が送られていました。

子どもたちは「夏休みの楽しい思い出になりました」と大喜び。

会場では特製の山菜おこわやニジマスの塩焼きが販売され、人気を集めていました。

防犯指導隊鮫川隊
標語看板を設置

東白川防犯指導隊鮫川隊（鈴木正孝隊長）ではこのほど、館山公園「やすらぎ広場」に標語看板を設置しました。

標語は「ふせいをしないで　れいぎを正しく　ありがとうを忘れずに　いわれる前に行動を」。「ふれあい」が、標語のテーマになっています。



館山公園に設置された看板

郡中学校駅伝大会
鮫中男子が4年振りの優勝

九月九日、東白川支部中学校体育連盟主催の第十九回東白川郡中学校駅伝競走大会が塙町常豊地区農道周回コースで開かれました。

大会には男子八チーム、女子七チームが出場。女子は五区間十二キロ、男子は六区間十八キロのコースでタスキをつなぎました。

その結果、男子鮫川中Aチームが二位の塙中Aチームに一分二十九秒の大差をつけ見事四年振り十一回目の優勝。女子が四位と健闘しました。

優勝した男子Aチームは、十月八日に泉崎村で開催される県大会に出場します。



力走する選手たち

の問題となって現われます。

普通の少年が突然「キレる」という攻撃性は、潜在的には誰もが持っています。怒りをどう表現、処理するかを身につけないまま大きくなってしまうことが問題となっています。その背景には、家庭で自分の気持ちを表現し合う訓練ができていないという現実があります。波風の立たない穏やかな家庭はあり得ません。いざこざや困難を乗り越えて、はじめて家庭と呼べるのではないでしょうか。

世の中が核家族と少子化の中で人にふれあう経験自体が乏しくなっています。だからこそ、気持ちを表現し、理解し合える人間関係を築いていくことが大切になっています。さて、皆さんの家族はいかがですか。

人と人とのコミュニケーションはいろいろな方法がありますが、言葉によるものが多く使われます。自分の思いを共感してもらえれば、次の行動を起こす勇気が出てきます。これは、子どもだけではありません。大人も「そうかい、そうかい」と聞いてもらえるだけで心が落ち着きます。

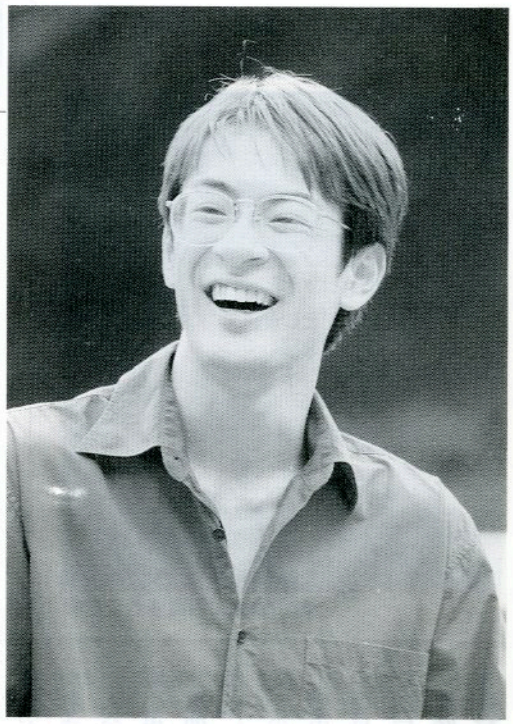
皆さんも、心の健康について考えてみましょう。

ふれあいひろば





村民リレー⑥



圓井利幸さん

つむらい・としゆき　大字赤坂東野字広畑在住。日本精工(株)福島工場（棚倉町）に勤務。趣味は、パソコン(インターネットなど)、ドライブ。18歳。

インターネットのすすめ。そして学ぼう

「インターネット」ってなに。答えは簡単。世界中にある多規模多種類のクライアントサーバー型ネットを「TCP／IP」で接続し、結果遠方にあるPCなどとリアルタイムな通信を可能にしたもの。

「そんなこと言われたって分かるわけないでしょ」って思うのは当然。これらを理解するには少々の努力が必要です。コンピューターっていうものは奥が深く、その全てを理解している人などほんの一握りなんです。私だってよく分かりませんが、インターネットを楽しんでいます。所詮インターネットなんてそんなものなんです。本当はとても簡単なんです。

知らなくてもいいことがあるのは何でも一緒で、人間はなぜ風邪をひいたら熱が出て、下痢をしてだるいのか。そんなこと分からなくても病院に行きゃ治るって知ってるし、安静にしてりゃ良いわけで、いちいち気になって極めていたら、ノイローゼになるか医者になるかのどちらかです。

欲が出て、次に大事なのはやってみることです。「未知への挑戦」が人を育てるわけで、それがあったから今の人間社会があるわけです。人生は長そうであっという間のようです。やってみる！こんな簡単なこと出来ないでいるのは仕方ないことなのでしょうか。

tsumurai@SKYLINE.nissan.ne.jp

◇　◇

次回は、圓井さんの紹介で、矢吹祐枝さん（広畑）の登場です。

俳句

草刈りの畦に膝立て鎌を研ぐ　金沢　暁舟
四人目の吾子の子あやす盛夏なり　中井　恒峯
父母の墓所までの坂百合匂う　山本　朗史
国外勤務息子送りて心がさびし　大池　魚水
国中が夏勝敗の声、声、声　斉須　信子
稲の花かかりて母に見る笑顔　金沢三津子
山里のえごまをすりて盆用意　矢部　正子
明けやらぬ梅雨の晴間ぞ忙しき　北條素人坂
敗戦後十月おくれて祖国の夏　黒田　寿香
とうきびや幼な友らの語り草　前田　信子
転作の薬取り刈って汗まみれ　小山田清哲
墓洗う八苦の娑婆に身を置きて　山本五十鈴

短歌

若き日の想いを手繰り行く野辺に松虫草は淡く咲き出づ　大竹　華子
豪州の旅を共にと果たし来て成田のロビーに娘は涙ぐむ　本郷　チヨ
夏草の丈なす中の野仏に蟬の法師が経よみつづく　大平　太平
夕立の過ぎたる庭を涼やかに山百合の花露ふりこぼす　蛭田　浩市
賜びたる鈴虫篭に増えており鳴くが待たるる賑やかならむ　森　芳子
取りたての玉菜は朝を艶めけり包丁当つるに割れて音立つ　岡部　シゲ
雨上がり青田の風は光おり減反を越えて稔る秋かも　水野　フク
山百合の莟と並ぶ蛍袋それぞれにいて蜂のかくれんぼ　前田　栄美
降るならば強く降らんか梅雨の雨合羽に蒸され土工は嘆く　北條　平
整備費の支払え終えぬに減反か邑の美田も次々と消ゆ　鈴木　クニ
幸せと夢をもとめて平穏に暮らすかわれもこの老いの日々　赤坂　朝子

平成10年度長寿者番付

平成10年９月15日現在・敬称略

順位	氏　名	生年月日	年齢	住所
1	山形　チヨ	明32．9．2	99	木之根
2	木之内コト	明32．11．12	98	下
3	芳賀　モン	明33．5．31	98	西野沢
4	小松　キイ	明33．11．20	97	大戸中
5	金澤　キヨ	明36．7．18	95	中沢
6	森　ミツヨ	明36．8．18	95	遠ケ竜
7	水野　キク	明37．2．1	94	大塩
8	赤坂　ナヲ	明37．6．5	94	中野町
9	高坂　ツネ	明37．10．1	93	西
10	鈴木マチヱ	明38．8．26	93	伏木田
11	関根　ツメ	明38．9．4	93	戸草
12	蛭田　チヨ	明39．1．5	92	福原
13	芳賀　理男	明39．2．2	92	摺合
14	鈴木　アキ	明39．2．24	92	彦次郎
15	小松チヨノ	明39．10．8	91	新宿
16	白井　泉	明40．3．18	91	中沢
17	甲賀　幸一	明40．6．21	91	青生野
18	山本　ハナ	明40．11．28	90	大塩
19	芳賀　輔宗	明41．1．5	90	江竜田
20	石井　ハル	明41．2．13	90	酒垂
21	関根　ツメ	明41．2．15	90	戸倉
22	岡部　傳	明41．4．6	90	前沼
23	石田　末子	明41．6．26	90	宿ノ入
24	水野　ツル	明41．7．1	90	本坂
25	関根　儀光	明41．8．4	90	土路部
26	矢吹　ナツ	明41．9．3	90	仁田

※「東京鮫川会からこんにちは」は休みます。



仲間たち

ふれあい琴の会

代表　高坂マサヱ・会員15人

塚本地内を通ると、大正琴の美しい音色が聞こえてきます。

ふれあい琴の会は、平成九年三月に結成されました。会員は、赤坂西野区の人たちが中心。地元赤坂西野出身で東村在住の本宮孝子先生（旧姓・高坂）の指導のもと、月二回の練習に励んでいます。

大正琴は指先を使うので、脳を刺激し、ボケ防止に役立つとか。

「みんなで集まることが一番の楽しみ」と、全員が声をそろえて話します。

▼とき…第一・第三土曜日の午後七時▼ところ…塚本ふれあいセンター▼問い合わせ…高坂マサヱさん（☎49-2475）

湯呑茶碗の名入れは「おばあちゃん」子の旅
よりの土産なりとぞ　小松セツ子

手術して一年が経つ主治医より検査に来いと
の優しき電話　松崎　光

ちぎり絵の社会学級一年生皺しわの顔ほころぶ時間　坂本　雪絵

飯豊山の残雪を背に姫小百合花はピンクの色を匂わす　坂本　伊紀

羽を広げ今かも翔ばんとする容姿野にうるわしの鷲草の花　鷲野谷　満

人生は終身刑にさも似たり制約つねに負わされていて　松本　一郎

お産の神と祀られ邑の親睦もはかり在します　鈴木イミ子

粟島明神
久々に来し道なれど重おもと垂れてさえぎる山藤の花　杉山　磯子

梅雨入りが早く寒暖長くして秋の作柄気にかかるなり　芳賀　洋郎

くらしの情報

鮫川村役場　☎49-3111(代表)

国保

保険証が新しくなります

国民健康保険（国保）加入者の皆さんが現在使用している被保険者証（以下、「保険証」）は、九月三十日で有効期限が切れるため、十月一日から使用できなくなります。

各納税組長さんが取りまとめて新しい保険証と交換しますので、あらかじめ準備しておいてください。

なお、㊫保険証の更新手続きについては、役場窓口で行ってください。

〔内容の確認〕 新しく交付された保険証の記載内容に間違いはないか、社会保険に加入している人が記載されていないかなどを確認してください。

〔問い合わせ〕 住民課保健係（☎内線236）

保険証更新日程

月日(曜)	会場	時間
9月30日(水)	赤坂西野区民センター	午前8時50分～9時50分
	西山区集落センター	午前10時00分～11時00分
	富田区集落センター	午前8時50分～9時30分
	渡瀬区集落センター	午前9時40分～10時30分
	青生野集落センター	午前10時50分～11時30分
	住民課窓口	午前8時30分～正午（赤坂中野・東石区）

国保の届け出

ほかの市町村から転入してきたときや、ほかの健康保険をやめて国民健康保険（以下、「国保」）に加入するとき、また、国保に加入している人で、氏名や住所が変わったり、勤め先の健康保険に加入したときは、十四日以内に届け出をしなければなりません。

そのほか、修学のために親元を離れて生活するとき（㊫保険証を交付）、出稼ぎや長期の旅行のために、家族とは別の保険証が必要なとき（㊫保険証を交付）も手続きが必要になります。

〔問い合わせ〕 住民課保健係（☎内線236）

国保の届け出一覧表

	こんなとき	持参するもの
国保に入るとき	他の市町村から転入してきたとき	印鑑、他の市町村からの転出証明書
	会社などの健康保険をやめたとき	印鑑、会社などの健康保険をやめた証明書
	会社などの健康保険の被扶養者からはずれたとき	印鑑、被扶養者からはずれた証明書
	(注)以上のうち世帯員の一部が増えた場合は、保険証も持参してください。	
	子どもが生まれたとき	印鑑、保険証、母子手帳
国保をやめるとき	他の市町村へ転出するとき	印鑑、保険証
	会社などの健康保険に入ったとき	印鑑、国保と社保などの両方の保険証（後者が未交付のときは加入を証明するもの）
	会社などの健康保険の被扶養者になったとき	
	国保の被保険者が死亡したとき	印鑑、保険証
その他	世帯主や氏名、居住地が変わったとき	印鑑、保険証
	修学のため、他の市町村へ転出するとき	印鑑、保険証 在学証明書
	出稼ぎや長期の旅行	印鑑、保険証
	保険証を紛失または汚損したとき	印鑑、汚損した保険証など

村の人口

8月1日現在・（）は前月比

人口 4,919人（＋3）	世帯 1,120戸（＋1）
男 2,439人（－1）	女 2,480人（＋4）

今月の納付

- 固定資産税　3期分
- 国民健康保険税　4期分
- 国民年金保険料　9月分

納期限　9月25日(金)

（納期内に納めましょう　口座振替の方は残高確認を）

こちら窓口

8月1日から31日までの届け出分

●お誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	月／日	保護者
前沼	青戸悠之介（あおとゆうのすけ）	8／21	正彦
余所内	関根良太（せきねりょうた）	8／26	正男

●おくやみ申し上げます

地区	亡くなられた方	月／日	年齢
前田	矢吹キン	8／8	88
中沢	生田目チカ	8／18	83

運動の重点／①高齢者の交通事故防止　②シートベルトの着用の徹底　③夜光反射材等の活用の推進　④ライトの早め点灯の推進

イベント

高原の鮫川 うまいもの祭り

〔日時〕 十月十九日（日）午前十時～午後二時（小雨決行）
〔場所〕 鹿角平観光牧場
〔内容〕 鮫川牛バーベキューパーティー、鮫川うまいもの試飲・試食、特産品青空市・企業展示即売、おにぎり丸かじり大会、何でも言ってみよう、ふくしまFM公開録画（ヒルサイド・アベニューinさめがわ）、和太鼓演奏（奥州鮫川太鼓保存会）、ザ・チャレンジ（一般参加、男女各二十五名）、ゴルフ一発勝負、スピード抽選、ミニSL鹿角号など
〔入場料〕 一人 二千五百円（中学生以上）
〔入場券発売日〕 九月十六日（水）から
〔その他〕 大雨の場合、室内でできるイベントは「農業者トレーニングセンター」で行います。入場券はバーベキューセットと引き換えになります。
〔申し込み・問い合わせ〕 村商工会（☎49-2171）

年金

年金の支払い通知が年一回になりました

六月号でもお知らせしたとおり、年金の支払（振込）通知書は、これまで支払いの都度（年六回）、社会保険庁から送られていましたが、今年度から、毎年六月に一年分まとめて（六月支払い分から翌年四月支払い分まで年一回）通知されることになりました。

なお、年金の支払いについては、今までどおり年六回です。

①年金支払（振込）通知
・改正前＝支払いの都度年六回
・改正後＝年一回（毎年六月に一年分まとめて）

②年金の支払い（振り込み）
・従来どおり年六回

〔問い合わせ〕 住民課福祉係（☎内線234）

史・資料を探る

村史編さん室

村史資料を読む③

弘治三年十月八日 赤坂綱光譲状「折土（戸）・塚本」の事

戦国史研究誌三三号、小豆畑毅先生の「佐竹氏の南奥経略と佐竹義広」論文によれば、天文末・弘治年間から泉（石川町）に本処を置く石川稙光（三十三代）・晴光父子が、白川氏の衰勢もあって勢力の拡大に向かったとあり、弘治三年十月、稙光の子とされる赤坂綱光が嫡子助太郎に晴光よりの預り地折土・塚本を与えた譲状が「中世資料一一七」の文書です。

解説文には「実名貞光」とありますものの、三九二頁からの「赤坂氏系図」には「政光」に当たり「左馬助宮内太輔」と記されています。文中、「数年の弓矢」とあるのは、白川結成との攻防をさすものかと思われます。この詳細は通史によって解明されるところです。

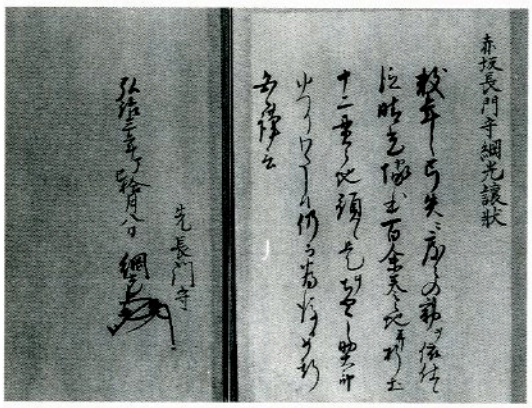
本文読みは、次のごとくになりましょうか。

（朱書）
「赤坂長門守綱光譲状」

数年の弓矢（戦）に度々の動（はたらき）を仕り候に依って、晴光従り、塚本百余巻（貫）の地並びに折土（戸）十二貫の地預かり候、是をちゃくし（嫡子）助太郎（政光）にゆづりわたし候、仍って後日のため斯くの如し

恐々謹言

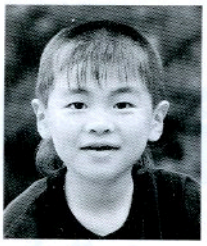
弘治三年丁巳拾月八日　先長門守（赤坂）綱光（花押）



弘治三年は今から四百四十一年前。「動」は戦いに際して駆け走ることから「はたらき」転じて「戦功」の意となります。預かりは「預地」管理をまかせる「仮宛行」の地とも言えるでしょう。貫は通常は尺貫法による重量単位、また近世の銭の単位で一貫は一千文とされましたが、中世武家の知行高を表すのにも用いられました。日本史用語大辞典によれば、一貫を田畑凡そ十石と米に換算しての高と記しています。従って折戸の地は百二十石、塚本は一千石余となります。塚本はどの範囲までをさしたほのか、近世の村高では塚本村二百五十余石（西野、石神、論田は含まず）となっていますから、このあたりはさらに調べてみる必要がありそうです。なお、本文書は赤坂の氏名が記された唯一の発給文書として貴重です。

秋の全国交通安全運動・夜間の交通事故防止県民総ぐるみ運動　期間／9月21日～30日　スローガン／「反射材光るあなたの心がけ」





声

―広報直通便―

幼稚園前の道路が危険
道幅を広くして

匿名希望

現在、新宿橋工事のため幼稚園前を迂回路として通行していますが、交通量が増え、道幅がせまく危険です。

道路わきの柵を撤去して、道幅を広くしてほしいと思います。

道路構造に問題
歩道のバリケードは撤去

村建設課

貴重なご意見ありがとうございます。

現在、国道349号新宿橋工事中のため、迂回路として村道巡ケ作宿ノ入線を利用していただいておりますが、交通量が増え、車輌が交差するには幅員が狭く、大型トラックや路線バスも通行するため、住民の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。

ご指摘の箇所は、国道349号バイパス側の歩道と村道の境界に県が設置した柵なので、国道を管理している県南建設事務所に柵を撤去してくれるようお願いしたところ、道路構造上などの問題もあるので、今後前向きに検討したいとのことでした。

なお、歩道をバリケードで庶断していたため、歩行者も車道を通行していましたが、交通事故防止のためにバリケードを撤去してもらい、歩行者が通行できるようにしました。

詳しいことは、村建設課にお問い合せください。

今後とも、ご意見、ご協力をよろしくお願いします。

普段あなたが考えていること、村づくりに関する意見、提案など、皆さんの声をお寄せください。（住所・氏名明記、紙上匿名可）
〒963－8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39－5 鮫川村役場「広報さめがわ」行 FAX 49－2651

募集

青少年主張大会

村青少年健全育成推進協議会主催の「第三回鮫川村青少年主張大会」を次により開催します。

〔日時〕十一月三日（火）文化の日 午前十時

〔場所〕山村開発センター

〔発表内容〕家庭、学校、地域社会の中で、考えたり感じたりしていることを主張するものとし、特にテーマは設定しない。

〔発表者〕青年＝二名、高校生＝三名、中学生＝三名、小学生＝六名（青年は公募、小・中学生、高校生は学校長の推せんによる）

〔発表時間〕一人五分以内とする（四百字詰め原稿用紙三～四枚程度）


昨年の大会

〔原稿提出期限〕発表原稿の写しを十月十二日（月）までに教育委員会生涯学習課内・青少年健全育成推進協議会事務局に提出してください。

〔問い合わせ〕村教育委員会生涯学習課（☎49－2247）

うつくしま未来博
未来クラブ員

「うつくしま未来博」は、平成十三年（西暦二〇〇一年）七月七日から九月三十日までの八十六日間、福島空港近くの須賀川テクニカルリサーチガーデン用地内で開催されます。

未来博は、皆さんと一緒につくる博覧会です。会場づくりや展示の提案、伝統行事や芸能活動の披露、特技を生かした制作体験の指導など、たくさんのプログラムを用意します。

現在、その担い手となる「未来クラブ員」を募集しています。

また、「未来博ではこんなことを…」という皆さんのアイディアやご意見をお寄せください。

〔問い合わせ〕うつくしま未来博推進協会（県うつくしま未来博推進局内、〒960－8101 福島市上町六－二五 ☎024－521－9793）

鮫川村内勤務者 **応募締め切り**／10月30日（金） **問い合わせ**／企画調整課商工観光係（☎内線221）

休日の当番区

月曜	病・医院名	所在地	電話番号
9/20(日)	大木医院	棚倉町	33-2424
	木村医院	矢祭町	46-3528
	田中内科医院	石川町	26-3333
9/23(水)	東白川中央病院	棚倉町	33-3263
	金沢医院	矢祭町	46-2312
	富永医院	浅川町	36-2027
9/27(日)	藤田医院	棚倉町	33-2013
	東舘診療所	矢祭町	46-3165
	中島病院	石川町	26-3415
10/4(日)	あらまちクリニック	棚倉町	33-8018
	中島医院	塙町	43-0373
	大野病院	石川町	26-1181
10/10(土)	緑が丘診療所	棚倉町	33-9468
	車田病院	塙町	43-1019
	やまもと内科クリニック	石川町	26-8311
10/11(日)	杉山胃腸科外科皮膚科	棚倉町	33-7551
	塙厚生病院	塙町	43-1145
	中島病院	石川町	26-3415
10/18(日)	和田医院	棚倉町	33-2012
	石川医院	塙町	43-0003
	大野病院	石川町	26-1181

ごみ収集日

収集場所	種別	9月	10月
江竜田～中野町～福原～鍬木田～広畑～新宿～道少田～大塩コース	可燃物	3.7.10.14.17 21.24.28	1.5.8.12.15 19.22.26.29
	不燃物	4.18	2.16.30
さぎり荘～村営住宅赤坂中野団地コース	可燃物	3.7.10.14.17 21.24.28	1.5.8.12.15 19.22.26.29
	不燃物	2.16.30	14.28
鮫川分校（不燃物のみ）鮫川中学校コース	可燃物	3.7.10.14.17 21.24.28	1.5.8.12.15 19.22.26.29
	不燃物	3.17	1.15.29
関下～越虫～青生野小学校～世々麦～葉貫～蕨ノ草～中沢～関口コース	可燃物	2.9.16.30	7.14.21.28
	不燃物	2.16.30	14.28
真坂～押目～酒垂～塚本～荻ノ沢～折戸～水口～官沢コース	可燃物	2.9.16.30	7.14.21.28
	不燃物	3.17	1.15.29
官代～遠ケ竜～大石草～大根屋敷～内ケ竜コース	可燃物	2.9.16.30	7.14.21.28
	不燃物	4.18	2.16.30
石井草～大久保～鬼越～赤柴～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	可燃物	2.9.16.30	7.14.21.28
	不燃物	25	23

税金

災害と税

地震や火災、風水害などの災害によって、住宅や家財などに損害を受けられた人は、被害額の程度に応じて、所得税などの国税が減額または免除されたり、あるいは申告・申請などの期限の延長や納税猶予ができることになっています。

所得税が減額される方法として次の二つがあり、どちらか有利な方法を選ぶことができます。

①雑損控除による方法
②災害減免法による方法

これらの措置を受けるためには、一定の手続きが必要になります。

〔問い合わせ〕白河税務署（☎0248-22-7111）

相談

秋の行政相談週間

十月十一日から十七日までの一週間は「行政相談週間」です。

行政相談は、役所や公団・公庫・NTT・JRなどの仕事に関する苦情や要望などの相談を受け付け、その解決のお手伝いをするものです。

鮫川村担当の行政相談委員は、赤坂基さん（大字渡瀬字中野町、☎48-2333）です。

行政相談委員は、自宅でも相談に応じますが、この期間中は、次のとおり相談会を開催します。

秋の行政相談会

〔日時〕十月十五日（木）午前十時～午後三時
〔場所〕山村開発センター

相談は無料で秘密を守ります。お気軽にご相談ください。

心配ごと相談

〔日時〕十月二十日（火）午前十時～午後三時（午後一時からは弁護士が相談を受けます）
〔場所〕山村開発センター
〔問い合わせ〕村社会福祉協議会（☎49-3600）

身体障害者巡回相談

〔日時・場所〕①九月二十九日（火）・白河市保健センター ②十月十九日（月）・郡山市身体障害者福祉センター
〔対象〕肢体不自由者

相談希望者は、住民課福祉係（☎内線234）に事前連絡が必要です。相談当日は、身体障害者手帳を持参してください。

無料調停相談

〔日時〕十月二十二日（木）・二十三日（金）いずれも午前九時～午後四時
〔場所〕棚倉町中央公民館二階（棚倉町城跡）
〔内容〕離婚・親子関係・遺産分割などの家庭内問題や、金銭関係・交通事故・境界などのトラブルに関することを調停委員が相談に応じます。

寄付

（敬称略）

▼社会福祉事業のために（金員）
‖矢吹勝治（前田）生田目定之助（中沢）鈴木作衛（蕨ノ草）

写真展「さめがわの四季」作品募集　テーマ／石像・石碑のある風景　**応募資格**／鮫川村民、鮫川村出身者、

平成10年9月号 No. 537
発行・編集／鮫川村役場総務課
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
TEL (0247)49-3111 FAX (0247)49-2651
印刷／佐藤印刷所

ふるさとのむかし話 ⑥

ヤマンバ（山姥）とだんご石



むかしむかし、大塩の前山に、一人のヤマンバが住んでいました。
ある大飢きんの年、村人は、秋になってもいくらも米がとれず、食べる物がないので、腹をすかし大変困っていました。
ある日、一人の坊さんが腹をすかしヨロヨロしながら、何か食べるものがないかと、山へさがしに行きましたが、食べられる物はすべてとり去ったあとで、ひとかけらの食べ物もありませんでした。
そして、山をフラフラと疲れた体を引きずって歩いて行くと、ヤマンバの家の前を通りました。
ヤマンバは、大きな皿に大きなだんごをたくさん作って、それをうまそうに食べていました。「おばあさん、おばあさん、私にそのだんごをひとかけらでもいいから恵んでください」と坊さんが頼むと、「だめだだめだ。これは、だんごのように見えるが、だんごではなくて石のかたまりなんだ。お前がお経をよんでもこの石は絶対だんごにならないんだ。さあ、とっとと帰れ帰れ」と、すごいけんまくで追い返してしまいました。
そして、まただんごを食べようと大きな口で「ガブリ」とかじりつくと、「アイタタ、アーイター」と、とびあがってしまいました。
さきほどまで、あんなにやわらかく、うまかっただんごが、かたいかたい石のだんごに変わっていたのです。それからは、ヤマンバの食べる物はすべて石になってしまい、腹をすかしてとうとう死んでしまったそうです。
大塩の人たちは、今でもその辺りを「ヤマンバガクボ」と呼んでいます。また、前山の峰よりの所には「だんご石」と呼ばれる白い大きな丸い石がいくつも、だんごのように光って見えるそうです。

あとがき

「役場」と聞くと構えてしまう…。皆さんもそのような経験がありませんか。今回実施したアンケート調査では、半数以上の方が、役場は「入りにくい雰囲気」と答えています。また、職員の対応について指摘する厳しい意見もありました。役場は「役に立つ場所」でなければならない。職員は「サービスマン」でなければならない。改めてそう思いました。
（舟木）

今月の表紙



9月6日に行われた西野区民連合大運動会。小学校と区の合同開催となってから16回目。お父さんやお母さんは、子どもたちの応援に思わず力が入ります。その一生懸命な姿は、子どもたちの目に焼きついたことでしょう。